

「自然の恵み 海の幸」恵海だより 第9号

海洋学院ブログ：<http://marine-ac.seesaa.net/> 平成 19 年 1 月 19 日発行

〒039-0841

発行：青森県立海洋学院

八戸市大字鮫町字下盲久保 25-131 電話 0178-33-0049 FAX 0178-33-2695

《第 48 回青森県漁村青壮年女性団体等活動実績発表大会での特別発表》

海洋学院 70 年の歴史を受けて、漁業後継者としての決意 ～「自然の恵み 海の幸」を支えるために～

1 月 17 日、青森市の県民福祉プラザにて開催された漁業者の活動発表大会において、本年度でその 70 年の歴史に終止符を打つ当学院が、特別発表を行いました。

4 月に入学した後、実習、学院生活を通じて、海の男を目指す若者が成長する過程を、代表として木浪佑悦学院生（外ヶ浜町平館出身）が発表しました。



学院生全員で学院歌を斉唱

海に生きる逞しい親父に、少しだけ近づいたと感じる学院生の思いを発表し、最後の学院生として、これまでの実習に感謝する気持ちを述べました。

最後に、学院生全員が登壇し、70 年の感謝の気持ちを込めて、学院歌を斉唱しました。

発表修了後は、会場から大きな拍手をいただきました。

歌詞にある「自然の恵み 海の幸」に由来する「恵海寮」に 1 年間寄宿し、同じ釜の飯を食った仲間との修練も残すところ、2 ヶ月を切りました。

18 日に残り 2 ヶ月の各自の目標などを書きました。

「来たときは長いと思った。でももう 2 ヶ月しかない。」「とにかくサツマ（ロープの結び）を早く入れるようにする。」「長いようで短かった 9 ヶ月、学んだことは一生の宝。学院の仲間を一生の仲間としたい。」「船の操船技術を少しでも上達する。」などなど。残り 2 ヶ月の修練を頑張ろう！

また、大会会場のロビーにおいて、海洋学院・水産修練所の実習風景等の写真を展示し、来場の方々にご覧頂きました。



発表者の記念撮影



実習風景の写真展示



会場にて

《最後の年を迎えて 湊はちのへに感謝！》

70年間の修練を支えてくれた学舎と海、そして、蕪島神社など湊はちのへに感謝です。



手前左に海洋学院（実習棟、恵海寮、本館）、奥にマリエント、蕪島と八戸港

《海洋学院展～恵比寿浜での70年間の修練に感謝して～》

3月1～11日、海洋学院に隣接するマリエント〈八戸市水産科学館〉において、海洋学院、水産修練所時代などの実習風景写真、卒業制作のロープワーク作品、漁具等の展示を行います。ぜひ、ご覧頂きたいと思います。



《今後の予定等》

◎外部講師による特別講義

1月22～26日にかけて、集中的に外部講師による特別講義が行われます。

講師所属機関：八戸大学、八戸海事事務所、八戸海上保安部、県漁業士会、漁業無線局など。この他にも随時、外部講師による学びの機会を作ります。

◎卒業制作〈ロープワーク：結索〉

恒例の卒業制作として、上記のような結索標本を作成します。しっかりと！

◎海洋学院 同窓会定時総会 3月10日

八戸シーガルビューホテルにおいて、開催される予定です。

◎修了式 3月15日

最後の修了式となります。現在の12名を含め、70年で延べ1,659名の漁業後継者が巣立っていきます。